



雨月物がたり
四



門 13
第
卷

雨しつゝ物語卷之四

陀性乃婿

源氏物語

私印

命

いつの時代をいふ紀の國三務が濟ふ大宅の竹助といふ
在り。其人海に幸ありて海帝ともあまき喜ひ。婿乃廣相
授き抱て居し。てすまき。家豊よ幸。乃男子二人女子
一人とて。太帝ハ質朴とて。生産と治む。二帝ハ女子ハ
大和人の嬢とて。色を彼ふゆ。三帝の豊雄とて。の
あり。生長優。常々都凡。るみ。好て。活心
さ。父是と愛。あ。家財とわ。り。帝
人の抱と。人。さ。他。家。人。も。さ。ま
み。人。痛。さ。只。と。生。立。博。士。に。も。な。れ

か。法師ももたれり。今此後天帝が羈おあきわく
見とて後て控ともせざりたりと。けを雄新文の神奴安倍に
弓磨と師として初通ひる。九月下旬。夕ふりてんころり
あく和つる海は暴よ東南の雲とす。て小雨を降らう来る。
師が祥よと傘あつて降つた。死島乃神秀倉見中も。造
より雨もや頻られハ。そおちる海帝が座に立する。あどれ
老をひおく。こハ大人の弟子れ。君まですん。く。膝しきおよ
ノをあぞつて思中りて。さ。是あてき。ん。と。固座乃
ほちけさる紙清めてまの。に。霎時。島。月。ど。い。何。殿。ハ
へき。あ。わ。た。り。し。く。せ。そ。と。て。体。ひ。ぬ。外。れ。方。に。暴。し。れ
髪。し。て。げ。お。志。を。一。懸。ま。せ。也。と。い。ひ。つ。入。来。る。紙。舞。し。と
足。る。た。奉。ハ。妙。に。き。う。ぬ。女。の。顔。容。髪。れ。何。と。い。と。獲。ひ。や。り

よ。を。山。す。り。れ。色。よ。れ。夜。着。て。了。髪。乃。十。四。又。な。り。れ。ま。を。
あ。た。包。一。抱。り。を。志。と。く。に。浮。く。わ。び。一。を。さ。る。が。巻。雄
と。片。を。面。と。赤。あ。り。く。和。う。げ。さ。る。形。此。貴。や。う。さ。る。よ。
不。熟。よ。ん。動。ま。て。且。あ。ハ。け。造。ハ。あ。う。す。後。ま。き。人。の。住。ん
と。今。ま。で。穿。ぬ。ぬ。よ。ハ。あ。じ。証。け。ハ。却。人。の。之。は。山。請。せ。
次。ハ。海。愛。ら。く。あ。は。は。拵。が。ん。さ。り。や。て。男。之。者。も。つ。也
さ。る。ぞ。つ。と。ち。一。さ。る。さ。り。あ。ひ。つ。す。と。一。身。還。き。く。
あ。に。ハ。也。雨。も。や。ど。ぞ。体。あ。ん。と。い。女。あ。ら。一。宿。を。也。人
と。て。ほ。ど。さ。き。位。お。ち。れ。ハ。つ。ひ。並。ハ。あ。ら。に。居。る。紙。ん。た。近
海。り。り。て。げ。世。の。人。も。も。を。也。ぬ。た。り。さ。り。ま。さ。る。也。也。
髪。よ。也。る。あ。ひ。一。と。女。よ。せ。ひ。貴。さ。る。わ。り。れ。也。方。と。い
足。さ。る。が。三。山。詣。や。一。あ。り。人。峯。の。温。泉。も。也。也。也。あ。ん。

どうすまうまき荒磯と何れ見西ありとと持くしめあらん
いかにるのん人れ

うましくも妙なる雨の二揚が浮世をたそへんは家もあきら
ふとよめるは海こころにわんざいりたけおまてと
おのれが親乃目かたる男なりゆゆりて雨休あそもいづ
地旅の古わりとこころあふたん送りせんも却てなれば
け傘あてお魚とよふ女のと替きおん心証定ぬぬを
ま控てまりのらん都れあふてもあはなけ近きおの年
任りつらうらふらんを昨日とて邦智は信はると暴る雨れ
あよりきをうねいお休も出たんとよと強よけ傘あ
いさぬ何れ使すも求らん雨と又も休りりともなきお

内位のおまづがそ是より使さんといふた新交の恋こそ
縣の真女児が家へと宿あをれ日も苦さうは直のほら
指戴て席をさんとて傘さして出る紙入送りつもあざ
簑笠あてて家も降りしやし控侍れ家忘れたて
まころむの恋よおれ真女児が家へ宿いさるんれは門も
家もいと大きき造りき葎お流し菟籠こめてゆりけは
位なりこそ真女子出送ひて由緒まそれして宿無きけ
よ入せぬとて奥れ方よのぎさひ酒菜み程くと愛れ
あしき酔おちらよつひは控ともいにてあてるとあり
扶むる着さぬ現すはとあふん心ゆいせけ
船倉も赤ちれてうめおぬ新まればなきて縣に真女
子が家へと宿した又に寄る所人なり年時こそうきま



東月

東月

雨戸ひらいた。おれは髪束れ方よりおれも来る。髪束れたる
 より大よき喜ひ。娘子の家へついで傘をさしとておれも
 とりかへ髪束れとて。よくも来ませり。あまたおれもあつて
 おれもきてゆい。髪束れもさく。あつてとてゆい。おれも
 よ。門をく造りや。家も大きき。おれもゆい。髪束れたる
 まで。髪束れ裏に及るとおれも遠くぬと。奇しとてゆい。門を入
 り。髪束れと入り。おれもこれ。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 づかにはます。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 ちと。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 てました。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 内は居た。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 でおれも。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも

おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 先まゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 床敷に設け。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 の。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 ち。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 は一杯。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 乃。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 髪束れ。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 客も。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 よ。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 あり。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも
 への。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれもゆい。おれも

か言ふはなほあひて故に都の生まれたるが。父も母にもを中
辭をまりせし乳母の作は本長し。は國に受領の下目
縣の何某は還へられてはあひ下り。は中とをよなり
ぬ。吏は往てぬけまかり。その病は死あひ。うも。使をた
才とひかり。都の乳母も尼よりきて。めかき。機り
中と歩に彼方も又あつぬ。國とひかりぬ。はあをさ。西
まのふれ雨の中より。は古あつた。は信あつた。は方に。とをり。お
う。今より後の。は文は。一。も。と。新
け。乳母は捨ぬた。は。一。格。も。の。の。契。は。た。先。か。ん。と
ひ。を。誰。れ。と。より。め。く。は。と。礼。心。あ。つ。あ。ひ。妻。か。れ。は。時。の。の
の。死。立。た。り。た。い。と。お。の。が。世。や。ぬ。才。を。顧。せ。は。親。兄。才
乃。ゆ。り。か。乳。母。と。か。つ。病。一。且。を。を。を。と。は。よ。き。よ。べき

詞をきか。真女。心。び。り。の。女。の。法。き。は。より。嬌。呼。は。る。あ。や
ひ。お。て。帰。る。は。道。を。乳。を。面。を。た。れ。か。う。法。ま。た。才。と。海
も。後。で。入。の。面。を。煩。り。す。は。死。塗。き。と。今。は。詞。を。法
や。ね。も。只。解。お。ち。は。程。言。ま。お。ぼ。り。て。あ。の。海。は。す。く
あ。の。し。の。を。誰。と。先。より。都。人。は。貴。ち。る。は。方。と。は。ん。さ。う
こそ。賢。り。き。録。も。漢。も。生。ま。り。才。れ。う。病。ま。さ。と。いつ
り。の。才。ゆ。き。而。り。古。書。も。せ。ぬ。は。親。兄。は。使。の。才。れ。あ。の。ご
お。と。そ。の。能。髪。れ。お。や。何。を。録。は。還。へ。ま。わ。り。せん。使。も。た。れ。は
才。の。使。を。乳。と。ゆ。さ。り。の。才。と。何。の。や。も。お。ぼ。り。耐。あ。ら。う。
いた。も。く。後。た。り。す。ん。孔子。之。例。を。た。れ。山。は。孝。も。才。と
も。た。れ。と。と。た。い。と。新。ま。は。心。と。才。ま。い。く。ま。う。う。へ。は。使。
く。も。時。く。あ。は。は。使。せ。ぬ。あ。に。あ。れ。才。の。二。は。か。乳。實。よ。め。く

あきれたる。武士らかけ出りて。ちりりとる。紙片あり。本武
 老の男ら。忘れ惑ひて。踏む。武士他らよびひて。此
 家何者か。位いで。膝の何某か。女はあやあや。中まて。おひ
 子。銀治の存をひかき。さう人れ。名はうけても。ふゆ。う
 け。家。こ。せ。を。り。あ。ま。で。ん。村。主。の。何。某。と。い。ふ。人。の。贈。り。く
 て。位。位。る。が。筑。紫。は。高。知。様。で。さ。り。し。を。取。り。あ。や。う。り。く
 後の。家。よ。お。る。人。も。教。く。よ。り。ぬ。る。より。纏。て。人。の。位。で。た
 と。け。男。れ。ま。の。あ。く。に。入。て。漸。く。て。帰。り。と。考。へ。て。け。深。師
 の。老。が。ま。う。と。れ。と。い。ふ。よ。さ。も。あ。れ。す。く。見。極。て。殿。も。さ。ん
 と。て。門。押。印。き。き。の。家。外。より。も。荒。ま。り。り。り。多。は
 奥。れ。方。は。進。ゆ。く。お。裁。度。く。造。り。あ。り。り。他。の。水。あ。せ。く
 あ。ま。も。皆。枯。せ。く。救。生。か。り。た。る。中。に。大。き。さ。る。松。の。吹

例。ま。て。る。ぞ。お。す。ま。あ。あ。殿。の。格。子。戸。を。叩。け。ハ。腰。き。風
 乃。と。吹。か。り。き。こ。た。た。た。ま。ま。ま。ひ。く。人。く。後。は。あ。り。ぞ。く
 考。雄。只。智。と。吾。く。歎。き。ぬ。る。武。士。中。に。巨。勢。の。熊。持。考
 者。腹。を。見。男。ま。人。く。我。後。は。後。て。ま。れ。と。て。板。皮。と。わ。く
 ら。か。よ。論。て。進。ゆ。く。藝。ハ。一。寸。を。り。積。り。く。る。嵐。其。初。り
 ち。り。こ。る。中。に。古。き。娘。と。ま。く。花。れ。ぬ。く。さ。る。女。部。り。ぞ。た。る。
 熊。持。女。は。ひ。ひ。て。國。の。ち。れ。后。つ。ぞ。あ。ご。ま。あ。れ。と。い。ひ。て。若
 へ。も。せ。で。あ。る。紙。を。く。進。て。捕。め。と。せ。し。に。忽。地。も。裂。る。た。り。り
 の。聲。聲。の。響。く。よ。許。多。れ。人。逝。る。間。も。や。て。て。こ。よ。倒。ゆ。
 然。る。も。女。は。い。づ。ち。り。ん。ん。を。見。り。に。り。り。け。麻。れ。上。は。輝。く
 し。き。お。あり。人。く。あ。り。く。い。き。り。ん。よ。拍。佛。吳。の。後。後。文
 練。捕。槍。鞆。鞆。の。類。い。失。つ。る。神。楽。考。り。武。士。ら。あ。ま。り。紙

すんとして。此後家柄まいりせしに。かひありてあひ見まふ
るは。病いさよ。あまじ。君すく。さまけて。あ。秋り。晴あまお
さ。八は人。髪かみき。わたり。さ。あ。ま。あ。う。の。ど。り。さ。る。屋い。か。い。う。ま
せん。衣きぬ。は。縫ぬい。同どう。あり。日ひ。よ。は。だ。え。だ。親おや。あり。け。所ところ。き。ま。わ。り。と。は
ま。け。く。血ち。疑ぎ。ひ。を。解と。せ。ぬ。を。雄ゆう。漸ぜん。人ひと。お。ち。ち。と。休やすみ。所ところ。く。人ひと
ら。ぬ。え。秋あき。捕と。え。れて。去い。士し。ら。と。も。よ。い。ま。て。見み。れ。ば。ま。の。み。に。も
能あた。と。浅あ。ま。す。く。荒あ。果え。て。満み。ち。た。思おも。の。ほ。へ。き。者もの。よ。一ひと。人ひと。居い。る。は。
く。く。ら。捕と。へ。ん。と。す。れ。は。忽たち。ま。天てん。霹ひ。靨い。を。雲う。の。か。ひ。ひ。ひ。ひ。
か。き。消き。ぬ。る。は。ま。れ。あ。り。見み。つ。つ。た。又また。逐お。来き。く。何なに。と。り。ま。を。す。ま
や。た。ま。れ。と。い。ふ。真ま。女よ。子こ。涙なみだ。と。流なが。し。て。満み。ち。た。さ。さ。と。あ。は。さ。ん。の
と。わ。り。ま。れ。と。妻よめ。が。言こと。も。あ。ら。う。さ。せ。ぬ。君きみ。公こう。庭てい。は。良よ。し。あ。い
と。さ。し。より。あ。り。て。憐あは。れ。と。み。つ。つ。隣となり。の。お。み。か。り。し。ひ。は。は。よ

あ。さ。る。者もの。れ。は。あ。ら。う。ら。ん。と。我われ。と。捕と。ん。ど。と。死し。な。は。神かみ。雷らい。の
せ。い。な。ま。あ。や。り。計か。較かく。つ。つ。さ。り。中ちゆう。後ご。船ふね。り。と。や。難がた。波なみ。乃なり。方かた。は
適あた。れ。い。か。ど。血ち。消き。ぬ。る。は。ま。れ。と。い。ふ。真ま。女よ。子こ。涙なみだ。と。流なが。し。て。満み。ち。た。さ。さ。と。あ。は。さ。ん。の
つ。つ。た。二ふた。本ほん。の。枚まい。れ。を。一ひと。あ。り。と。き。き。は。な。ま。れ。と。い。ふ。真ま。女よ。子こ。涙なみだ。と。流なが。し。て。満み。ち。た。さ。さ。と。あ。は。さ。ん。の
即すなは。ち。は。大だい。悲ひ。の。血ち。徳とく。の。ひ。ひ。り。ま。ま。の。り。と。い。ふ。真ま。女よ。子こ。涙なみだ。と。流なが。し。て。満み。ち。た。さ。さ。と。あ。は。さ。ん。の
神かみ。雷らい。の。血ち。消き。ぬ。る。は。ま。れ。と。い。ふ。真ま。女よ。子こ。涙なみだ。と。流なが。し。て。満み。ち。た。さ。さ。と。あ。は。さ。ん。の
と。い。ふ。真ま。女よ。子こ。涙なみだ。と。流なが。し。て。満み。ち。た。さ。さ。と。あ。は。さ。ん。の
さ。を。ぬ。と。と。さ。あ。く。と。は。を。雄ゆう。漸ぜん。人ひと。お。ち。ち。と。休やすみ。所ところ。く。人ひと
よ。い。ま。て。見み。れ。ば。ま。の。み。に。も
ら。ぬ。え。秋あき。捕と。え。れて。去い。士し。ら。と。も。よ。い。ま。て。見み。れ。ば。ま。の。み。に。も
能あた。と。浅あ。ま。す。く。荒あ。果え。て。満み。ち。た。思おも。の。ほ。へ。き。者もの。よ。一ひと。人ひと。居い。る。は。
く。く。ら。捕と。へ。ん。と。す。れ。は。忽たち。ま。天てん。霹ひ。靨い。を。雲う。の。か。ひ。ひ。ひ。ひ。
か。き。消き。ぬ。る。は。ま。れ。あ。り。見み。つ。つ。た。又また。逐お。来き。く。何なに。と。り。ま。を。す。ま
や。た。ま。れ。と。い。ふ。真ま。女よ。子こ。涙なみだ。と。流なが。し。て。満み。ち。た。さ。さ。と。あ。は。さ。ん。の
と。わ。り。ま。れ。と。妻よめ。が。言こと。も。あ。ら。う。さ。せ。ぬ。君きみ。公こう。庭てい。は。良よ。し。あ。い
と。さ。し。より。あ。り。て。憐あは。れ。と。み。つ。つ。隣となり。の。お。み。か。り。し。ひ。は。は。よ

また孝雄肯むとも我くそで先まのせんそ。一箇ある所
よ返へらる。あはよ一日二日とて終すに。令忠夫婦の終りて
即すす歎きたのしける。そ志れ篤きよ愛て。孝雄をす
めくはひの婚儀とよりむさぶ。孝雄も同じくよをけし。め
より容婆れよ終。き紙愛よ終る。あはそ紙ひけく終る
よの着博やう同の山に扱く。またの雲も。初瀬の寺に
渡の種よ雨收まりて。品あひあひすれ。運き紙かん眼より
三月もよりぬ。令忠を雄夫婦よむらひて。都よりりたの終
つうもあは終と。きまをぬ。終路よの満りぬ。んう。名細の
若好をえま。ハハハハ。元雨の。三船の山。葉搦川。常にん。も
飽ぬと。びは。ハハハハ。あ。ん。い。ご。出。ま。ん。と。い。ま。女
思うち笑て。元人れ。う。と。た。あ。の。一。事。ん。都。れ。人。も。り。ぬ

と振るよ。元えは。終。紙。力。推。き。より。人。お。け。き。雨。或。は。道
乃。長。ひ。と。あ。ゆ。も。て。ハ。必。氣。の。わ。り。と。う。う。一。紙。病。あ。れ。ハ。後。終
よ。え。出。立。は。終。ぬ。ぞ。い。と。愛。と。う。れ。山。出。産。必。訪。こ。ひ。さ。と。と
い。と。そ。の。あ。ゆ。も。かん。そ。病。も。若。一。か。め。車。了。せ。れ。し。終
い。た。も。く。土。の。端。を。す。の。し。せ。り。雨。り。あ。ん。ハ。孝。雄。れ。い。ま。ら
を。け。り。と。う。う。つ。ら。ん。と。と。史。婦。す。め。ら。の。よ。孝。雄。も。あ。う。た
の。り。の。の。あ。ゆ。と。道。よ。倒。し。と。も。の。ぞ。か。り。と。元。ゆ。ら。よ。不。意
を。う。う。出。と。ら。ぬ。人。く。花。や。き。と。出。ぬ。れ。と。真。女。子。が。藤。を。る
よ。ハ。終。う。う。も。あ。は。す。ぞ。元。ん。ら。る。何。来。の。院。の。あ。ひ。て。心。す
す。え。あ。は。う。け。は。あ。は。終。し。の。重。の。傍。送。へ。て。け。ま。の。運。く
備。あ。は。と。よ。花。も。か。ん。ハ。散。さ。と。う。常。れ。終。も。や。流。る。ぬ。れ
と。終。元。人。れ。に。あ。は。う。一。信。ん。と。う。夕。食。い。と。清。く。と。元。合。也

乃る。ゆゆく。その。う。なる。も。晴ゆく。す。に。見。く。は。け
後。の。言。見。西。ま。て。あ。け。の。こ。借。坊。も。あ。つ。つ。は。尺。ち。り。さ。う。山
乃。ち。も。も。せ。こ。ち。の。と。や。晴。り。あ。ひ。て。は。ま。れ。花。色。く。ま
咲。す。い。や。つ。る。日。ど。山。里。や。う。同。さ。む。あ。ち。甘。く。初。宿
よ。い。遊。あ。る。方。了。そ。見。西。ん。あ。ち。め。れ。と。て。彼。方。に。ま。る。人
乞。て。世。の。谷。紙。續。り。さ。り。ゆ。い。し。し。新。業。れ。ま。あ。り。し
あ。ん。石。さ。し。山。能。つ。せ。乃。世。を。び。流。す。に。ち。の。さ。紙。續。も。れ。あ
よ。逢。の。ま。ど。同。も。あ。に。お。り。梅。し。袷。子。お。敷。し。と。喰。つ
あ。ま。の。若。う。終。つ。て。ひ。は。あ。る。人。あ。り。髪。の。續。麻。と。う。つ。ひ。つ。る
め。く。わ。れ。ど。子。足。い。と。健。や。つ。る。お。ち。の。は。能。下。に。あ。ゆ。も
あ。る。人。く。と。ん。て。あ。中。げ。よ。ま。も。り。つ。た。真。女。子。も。ま。ろ。や。も
け。人。と。背。よ。ら。ぬ。う。つ。る。紙。お。楽。二。人。と。す。く。ま。の。り。て。あ。中。

け。邪。神。を。ど。人。と。ま。ど。ま。ん。ぬ。が。子。れ。あ。り。は。め。り。て。も。あ。中
け。中。と。守。て。は。二。人。忽。躍。り。た。ち。く。遊。よ。花。入。と。尺。一。が。あ
穴。虚。は。湯。あ。り。て。尺。く。は。つ。る。厚。く。た。雲。摺。垂。と。う。ち。な。は
う。も。や。雨。濛。と。れ。し。て。う。り。あ。る。お。人。く。の。慌。忙。惑。ふ。を
ま。つ。あ。つ。て。人。里。に。た。る。賤。し。き。形。お。あ。り。ま。り。く。ま。る。あ。ち。も
甘。ぬ。と。お。春。雄。子。は。ひ。ひ。襲。た。る。の。面。紙。尺。た。は。隠。神。れ。て。あ。よ
強。ま。た。れ。あ。り。君。救。つ。と。た。つ。ひ。よ。余。も。失。ひ。つ。危。し。後。ま。く
懐。く。世。の。ひ。を。春。雄。地。は。額。蓋。て。け。る。れ。始。ま。り。あ。り。知。く。け
命。の。を。あ。と。て。好。ま。く。教。ま。ひ。て。形。お。お。な。れ。だ。了。地。け。邪
神。ハ。年。経。つ。る。地。方。あ。れ。が。性。の。嬌。き。お。ま。り。牛。し。ま。り。て。ハ
麟。と。し。ま。り。と。あ。ひ。て。ハ。抱。き。紙。せ。し。り。け。懸。た。を。は。し。も
ち。て。そ。と。れ。秀。藤。は。新。つ。と。と。ん。ん。つ。り。め。く。ま。で。執。符。き。紙

すぐ怪しく申へばおそろしく命を失ひぬべしと云はれし人々
 いそしめを感ひつゝおと宗までを津神にさへとおまごあ
 へり。おち笑ひておのせの神もあはれ大倭の神社ははまつる
 尚麻の所人といふおちの道の役見たりまつる。おちの
 とておつた。人々も後まつりまつる。おちの日大倭の
 けよいまよく。おちの神とて神。且其流石三正筑紫佛二
 屯と送りまへ。おちの神実の身禊しおちの神
 おちの神を納めし。おちの神はわらわらつて自の正一屯ともおち
 すぐて。おちの神おちの神。高休が考。おちの神。おちの神。おちの神。
 高休の化は。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。
 心を静まりおちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。
 ゆつと心を静まりおちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。

申へば。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。
 け年月高よ。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。
 もおちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。
 くれど。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。
 恐しかりつゝ。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。
 腰の執柄。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。
 さをんとて。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。
 一人のおちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。
 中おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。
 幼。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。
 宅で。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。
 度。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。おちの神。

多。考雄あよ運へられて居た。け富子ぐわもつとよき美
 仁よ足ひぬるよかの地ぐ懸懸せしともあつておのひ世
 ちる。ちる。先の扱ひゆきまをば書き。二日扱。よ死ほくの
 解あちよそ。心来の大内位よ。き野人へをさうあくすま
 ん。あつた。とりま。へ何れ中お宰おの君を。のよは海所
 あつん。今又あつてあそお存ゆれ。と。戯る。い。あ子而。何
 わげ。ち。ち。き。契と。忘れぬ。ひて。わ。て。さ。つ。あ。死。人。と。時。わ。じ
 あ。今。そ。こ。な。こ。り。海。で。悪。く。あ。れ。と。い。ひ。の。姿。を。そ。お。わ。れ。し
 く。真。女。子。が。舞。文。り。字。に。あ。き。海。う。り。男。れ。毛。も。ち。て。恐。く
 只。あ。き。れ。ま。す。く。小。紙。女。子。あ。ま。て。吾。君。を。懐。く。ぬ。ひ。て。海。は。懸
 ひ。山。よ。懸。ひ。り。子。紙。迷。く。ま。れ。ぬ。あ。も。も。さ。ぶ。き。縁。み。り
 あ。れ。ば。又。も。あ。ひ。た。さ。る。の。紙。地。へ。人。の。い。ひ。て。紙。ま。す。こ。り。か

かし。強よきをさけぬらんよ。へ娘を報ひさん。紀路れ山くさ
 だ。り。り。き。く。も。君。が。血。と。り。て。筆。よ。り。谷。よ。清。き。さ。こ。さん
 あ。つ。つ。海。身。と。い。づ。つ。に。か。果。ぬ。ひ。そ。と。い。ひ。よ。只。わ。り。き。ま。よ
 王。を。あ。て。て。今。や。そ。う。ん。死。あ。ち。に。死。入。る。屏。風。の。じ。ら
 よ。り。吾。君。の。う。よ。む。つ。り。の。あ。ぬ。あ。つ。め。て。死。由。契。あ。る。は。と。く
 妙。る。は。ま。ろ。ち。き。り。尺。寸。た。又。儀。と。飛。一。眼。を。閉。て。伏。向。よ。所。を。
 和。め。ら。舞。一。つ。か。さ。る。く。お。う。ち。り。と。只。死。入。る。中。う。ま。て。扱。め
 ぬ。あ。つ。て。国。房。と。免。れ。ぬ。か。く。店。目。よ。む。ひ。あ。つ。く。れ。恐。一。死。み。あ
 ち。り。あ。ま。い。た。し。て。放。き。ん。う。け。計。を。あ。と。り。の。も。背。を。ち。や。ら。ん。と
 夢。と。小。や。ら。ん。と。め。て。る。た。目。も。妻。も。面。紙。ま。し。て。歎。き。海。と。ひ
 こ。い。り。よ。す。ん。き。あ。よ。都。の。懸。る。寺。の。傍。れ。ひ。く。懸。懸。よ。指。づ。る。が
 き。の。今。り。け。ぬ。岳。の。榮。着。よ。君。り。つ。と。い。も。強。さ。る。法。師。ま。く



凡疫癘（やみ）疢（ひ）疴（か）實（じつ）燔（はん）を疾もす（やくもす）邪（よ）を去（よ）りて（よ）。げたれ人の驚（おどろ）きも
あり。げは法（ほ）師（し）後（ご）へん（ん）も（も）あ（あ）た（た）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）
あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）
あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）
あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）
あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）
あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）
あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）
あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）
あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）

おすて。たつ是もや。履（こ）踏（い）びをい（い）倒（と）垂（と）て。あらし。ての（の）う（う）
せまの。人くよむ。あ（あ）る（る）怒（ど）。崇（た）り（り）ま（ま）る（る）水（み）神（か）ま（ま）と（と）
あ（あ）の（の）衣（い）を（を）は（は）師（し）ら（ら）が（が）邪（よ）を（を）人（ひと）く（く）投（な）げ（げ）紀（ぎ）す（す）れ（れ）ど（ど）す（す）て（て）面（おも）も（も）肌（は）も（も）悪（わる）く（く）
て（て）ん（ん）と（と）い（い）ふ（ふ）終（お）入（い）ぬ（ぬ）人（ひと）く（く）投（な）げ（げ）紀（ぎ）す（す）れ（れ）ど（ど）す（す）て（て）面（おも）も（も）肌（は）も（も）悪（わる）く（く）
赤（あ）く（く）深（ふ）き（き）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）
あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）
あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）
あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）
あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）
あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）
あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）あ（あ）ら（ら）し（し）く（く）

よきことなる装束をり出で。法目にわく人高と申す。まじりて
こまぬりて。法目打散け。力と申して。押を申す。弱くわくを
おとす。くハ遊さん。よく念よく。うり。申す。実中。よき教
法目。よき。法目。つ馬と飛して。うり。ぬ。を。雄と。密に。招き
ける。うり。く。して。よき。装束と。わく。を。雄と。色と。懐。よ。懐
圍房。よ。い。き。法目。今。今。い。は。う。び。ぬ。い。さ。ま。ま。人。を。立。つ。今。い。か
く。法目。け。ま。て。ある。法目。装束。を。り。出。く。を。申。す。打。散。け。力。法
ま。り。め。押。を。申。す。ば。あ。き。若。し。休。め。て。う。く。情。を。法。を。志。を
し。あ。く。放。せ。よ。め。い。と。い。ふ。と。法。力。に。ま。つ。を。て。押。を。申。す。法。海。和
尚。の。輿。中。で。く。入。る。法目。人。く。よ。技。り。て。あ。り。よ。り
ぬ。い。は。う。ち。法。目。く。と。念。目。ぬ。い。つ。を。雄。と。返。け。て。お。は。装
束。を。り。て。見。ぬ。た。富。子。の。現。を。伏。す。上。よ。白。き。腕。の。三。尺

あまのあまの満りて。物もせめて。老和尚と申す。投へ
後。弟。が。持。つ。て。法。目。は。納。め。の。法。念。目。ぬ。い。は。屏。風。の。背。よ。を
尺。を。り。て。小。腕。を。い。は。ぬ。是。も。提。て。法。目。は。納。め。の。法。念。目。ぬ。い。は。装
束。を。り。て。見。ぬ。た。富。子。の。現。を。伏。す。上。よ。白。き。腕。の。三。尺
と。の。て。よ。く。封。じ。ぬ。い。その。法。目。は。輿。よ。乗。せ。ぬ。人。く。堂。に
あ。ま。を。法。と。流。し。て。教。ま。い。さ。す。蘭。若。子。席。を。ぬ。い。て。堂。に。茶
と。法。目。を。法。目。と。辨。れ。す。よ。法。目。を。永。劫。の。あ。り。て。世。よ。出。て
と。戒。め。ぬ。今。法。目。の。場。あ。り。と。名。法。目。の。女。子。の。法。目。は
病。よ。そ。ま。ま。く。ひ。り。く。ま。ぬ。法。目。の。法。目。は。今。法。目。の。法。目。は
は。え。け。ぬ

雨と和語四く巻終

